

浪花おふくろファンド月次レポート

浪花おふくろ投信株式会社

〒540-0026 大阪市中央区内本町

1-1-8 アブリコ 201

Tel:06(4790)6200

Fax:06(4790)6203

愛称：おふくろファンド

追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ



11月の投資環境と基準価額の動き

11月の世界の株式市場は概ね上昇し、特に半ばまでは年初来の高値を更新する動きとなりました。世界景気が着実に回復していることが背景です。様々な下振れリスクを抱えていることで、金融緩和や財政支出による景気テコ入れが長期化しそうであることも、株価にはプラスに作用しました。

下旬には、中東ドバイの政府系持ち株会社が債務の返済猶予を要請したことから、市場は大きく揺さぶられました。中東諸国はもちろん、同社への貸付額が大きいとされる欧州の金融機関の株価が下落しました。このショックが世界中に広がったのは、昨年秋のリーマン・ショックのように、金融システム全般の危機につながるのではないかと懸念されたためです。

為替市場でも大きな動きがありました。米国で超金融緩和状態が長期にわたって続くとの見通しが改めて広がったことから、低金利のドルを売る動きが加速しました。これに上記ドバイ発の混乱が加わって、比較的堅調だったユーロが売られ、逃げ場を失ったおカネは結果として円に殺到しました。円は一時、ドルに対して1995年以来という高水準に達しました。

景気回復が輸出によって主導されている日本にとって、円高は大きなマイナス要因ととらえられ、日経平均株価は月末には9,000円に接近するほど売り込まれました。

浪花おふくろファンド（愛称：おふくろファンド） 基準日：2009/11/30
<ファンド概況>

基準価額（1万円当たり）	8,274円
純資産総額	342,819,369円
指定投資信託（組入れファンド）	4本

設定日	2008年4月8日
信託期間	無期限
決算日	毎年3月3日

<資産構成比率>

指定投資信託	80.45%
短期金融資産（コール等）	19.55%

(小数点第3位四捨五入)

<期間別騰落率>

1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	設定来
-2.52%	-4.88%	4.06%	21.99%	-17.26%

(小数点第3位切り捨て)

<組入れファンドの内訳> (基準価額は11/27付け。騰落率は10/29との比較)

ファンド名	基準価額	月間騰落率	組入比率
TMA長期投資	7,414円	-1.82%	24.27%
さわかみ	10,970円	-8.75%	20.07%
ALAMCOハリス グローバル	6,263円	-0.65%	18.79%
コムジエスト・エマージング	8,469円	0.04%	17.30%

(小数点第3位切り捨て)

<基準価額の推移(円)>



おふくろファンドの基準価額は10月末に比べて2.52%下落しました。日本株の軟調により、さわかみファンドが下落したことが直接の要因ですが、海外に投資しているファンドの基準価額が円高によって伸びなかったことも響きました。

運用の状況

11月も買い増しを進めました。組入比率（投資先のファンドの時価の合計が資産全体に占める割合）は、10月末（79.35%）から引き上げ、80.45%としています。



このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書（交付目論見書）および約款・規程集、弊社ホームページ（<http://www.728ofukuro.co.jp>）をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

1/6

このレポートについてのご意見・ご感想をお寄せください。

✉ report@728ofukuro.co.jp

浪花おふくろ投信株式会社

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第242号
（社）投資信託協会会員

浪花おふくろファンド月次レポート

浪花おふくろ投信株式会社

〒540-0026 大阪市中央区内本町

1-1-8 アプリコ 201

Tel:06(4790)6200

Fax:06(4790)6203

愛称：おふくろファンド

追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ



当面の投資環境見通し

8月以降、世界でも珍しいほど弱かった日本株が、12月に入って急反発しました。日銀が急ぎょ決めた追加の金融緩和策がきっかけでしたが、あの程度の策でこれだけ株価が上がるのも不思議です。というより、11月後半の下落が行き過ぎだったので、その反動で上がったのではないかと考えています。

景気の先行きが心配される日本でも、企業業績は着実に改善しています。3月決算企業の中間決算(4-9月)で経常利益は前年同期に比べ大幅に減少しましたが、下期(09年10月-10年3月)はプラスに転じるものと予想されています。

また、円高については、悪影響がやや過大評価されているのではないかと考えています。なるほど円は、ドルに対して戦後の最高値(1995年4月の79円75銭)にかなり接近し、12月10日時点でも88円前後とやや円高の方向にあります。しかし、貿易相手は米国だけではありません。国別に貿易量を加味する必要があるはずですが、国によって異なる物価上昇率も、輸出競争力をみる際には考慮が必要です。こうした観点を織り込んだ数字(「実質実効レート」と呼ばれます)を見ますと、95年当時に比べて円はそれほど高くはないことがわかります。つまり、日本企業の競争力は、価格面でまだまだ保たれていると考えられるのです。

他方、米国の側から見れば、ドルは70年代に変動相場制に移行して以来の低水準に位置し、競争力が極めて高い状態にあります。海外展開が進んでいる米国企業の収益には、明らかにプラスとなっています。ファンドを通じて米国企業にも投資している私たちにとって、ドル安はマイナスばかりではないのです。

今後の運用方針

堅調な新興国経済と、改善する先進国企業の状況からみて、株価は様々なマイナス要因に振り回されつつも、中長期的には引き続き上昇基調をたどる可能性が高いと考えています。このため、今後も丹念に買い増しを続けていくつもりです。

久保田 徹郎



<各ファンドの組入れ上位10銘柄>

TMA長期投資ファンド 09/11/30

銘柄名	国	業種	比率(%)
1 NESTLE SA-REGISTERED	スイス	食品・飲料	3.9
2 BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL A	アメリカ	保険	3.3
3 キーエンス	日本	産業用エレ	3.2
4 テルモ	日本	医薬品・ヘルス	3.2
5 花王	日本	家庭用品	3.1
6 信越化学工業	日本	基礎素材	2.8
7 シマノ	日本	機械	2.5
8 JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオ	2.5
9 POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	アメリカ	素材	2.4
10 BARRICK GOLD CORP	カナダ	素材	2.4

さわかみファンド 09/11/30

銘柄名	国	業種	比率(%)
1 商船三井	日本	海運業	3.57
2 花王	日本	化学	3.12
3 パナソニック	日本	電気機器	3.06
4 セブツ&アイ・ホールディングス	日本	小売業	3.06
5 リコー	日本	電気機器	3.04
6 全日本空輸	日本	空運業	2.94
7 プリヂストン	日本	ゴム製品	2.73
8 トヨタ自動車	日本	輸送用機器	2.24
9 SUMCO	日本	金属製品	2.16
10 コマツ	日本	機械	2.14

ALAMCO/リス グローバル バリュ-株ファンド2007 09/11/30

銘柄名	国	業種	比率(%)
1 INTEL CORP	アメリカ	半導体	6.0
2 HEWLETT PACKARD CO	アメリカ	テクノロジー・機器	4.3
3 FRANKLIN RESOURCES INC	アメリカ	各種金融	3.5
4 BANK OF NEW YORK MELLON CORP	アメリカ	各種金融	3.5
5 CIE FINANCIERE RICHEMON-BR A	スイス	耐久消費財・アパレル	3.4
6 ALLIANZ SE	ドイツ	保険	3.3
7 CARNIVAL CORP	アメリカ	消費者サービス	3.3
8 ADECCO SA-REG	スイス	商業・専門サービス	3.3
9 SAP AG	ドイツ	ソフトウェア・サービス	3.2
10 CATERPILLAR INC	アメリカ	資本財	3.1

ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンドSA 09/11/30

銘柄名	国	業種	比率(%)
1 TAIWAN SEMICONDUCTOR-ADR	台湾	情報技術	4.6
2 ANGLOGOLD ASHANTI LTD	南アフリカ	素材	4.0
3 GOLD FIELDS LTD	南アフリカ	素材	3.8
4 JBS SA	ブラジル	生活必需品	3.6
5 MTN GROUP LTD	南アフリカ	電気通信サービス	3.5
6 HTC Corp	台湾	情報技術	3.3
7 MOBILE TELESYSTEMS	ロシア	電気通信サービス	3.3
8 GRUPO TELEVISIA-ADR	メキシコ	一般消費財・サービス	3.0
9 TIM PARTICIPACOES SA	ブラジル	電気通信サービス	3.0
10 CHINA LIFE INSURANCE	中国	金融	2.9

「業種」の分類は各運用会社によって異なります。

さわかみファンド以外のファンドは、マザーファンドにおける組入比率です。

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書(交付目論見書)および約款・規程集、弊社ホームページ(<http://www.728ofukuro.co.jp>)をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

浪花おふくろ投信株式会社

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第242号

(社)投資信託協会会員

浪花おふくろファンド月次レポート

浪花おふくろ投信株式会社

〒540-0026 大阪市中央区内本町

1-1-8 アプリコ 201

Tel: 06(4790)6200

Fax: 06(4790)6203

愛称：おふくろファンド
追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ

ファンド・マネージャー 久保田徹郎からのメッセージ

なぜ日本株はこんなに弱いのか...

多くの国で株価が年初来高値を更新する中、日経平均株価は一時 9,000 円すれすれまで下落しました。12 月に入って急反発したとはいえ、日本株の動きの弱さが目立ちます。最近では、日本株に興味を失った海外投資家が増えているとも聞いています。アジアには元気のいい国がいくらでもあるのだから、何も日本株に注目する必要はない、というわけです。

新聞には日本株の下落理由が沢山書かれました。曰く、「政治不信」「巨額の増資による利益の希薄化」「円高による輸出採算の悪化と輸出企業の業績先行き懸念」「世界的に見て高い株価収益率(株価を1株当たり利益で割った値)」「人口減少など日本の将来への不安」「巨額の財政赤字」「巨額の財政赤字を基に景気対策を打ち出してもなかなか改善しない経済体質」。そっぽを向いたかに見える外国人投資家に加え、今後は国内投資家にも日本株を売る動きが広がるかも知れません。「持ち合い株式の解消売り」「年金の資産配分比率の変更(株式から債券へ、国内株から外国株へ)」などが背景です。

変化の方向が肝心



これ以上は読むのも嫌だと思われるかもしれませんが、ここからが肝心です。私が尊敬する投資家の一人は、かつてこんなことを言っていました。「悪い材料が山ほどあって、いい材料がなかなか見つからないときは、いい材料が少し出ただけで、あるいは悪い材料が少し改善しただけで、ただそれだけで株価は上がる」と。「この程度の変化では上がらないと思ったときほど、よく上がる」とも。

新たな悪材料が出なくなれば、株を売る人はとりあえず躊躇します。たとえ小さくても好材料が出れば、少し買ってみようかという人も現れます。この瞬間、悪い材料の方が圧倒的に多いのに、株価は上がり始めることがあるのです。全体のバランスがいいか悪いかではなく、変化の方向が重要です。

当面の株価の動きを読みきたい方は、これからの数ヶ月、上で書いたような悪い話の中で少しはマシになる要素がないか、注意してみてください。他にも悪材料はあるでしょうから、頭の訓練と思って今のうちにさらに列挙しておくのもよいでしょう。そして、その「下落理由一覧表」に書かれているものとは全く関係ないところで、小さくても芽を出す良い話がないかということにも敏感になってみてください。

長期投資家がすべきことは...

と色々書きましたが、私たち長期投資をよしとする人間は、悪材料ばかりで下げ続ける相場の中ではこうつぶやくことにしましょう。「それでも日本企業はなくなるならない」「いい企業は生き残り、ますます良い会社になるに違いない」「なぜなら、彼らが提供する製品やサービスは、昨日も今日も、そして明日もあさっても、世界中で買われるに違いないから」「売れないときこそ、どうしたら買ってもらえるか真剣に考えて工夫を凝らし、さらにいい製品やサービスに仕立て直して再び世界に挑むに違いないのだから」と。



信頼できる企業に投資することこそが長期投資の真髄だ。私たちはそう考えます。そんな私たちに分からないのは、世の中(他の投資家)が良い企業の存在にいつ気付いてくれるか、ということだけです。あとはその日が来るのを待ってればいいのです。

久保田 徹郎

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書(交付目論見書)および約款・規程集、弊社ホームページ(<http://www.728ofukuro.co.jp>)をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

浪花おふくろ投信株式会社

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第242号

(社)投資信託協会会員

浪花おふくろファンド月次レポート

浪花おふくろ投信株式会社

〒540-0026 大阪市中央区内本町

1-1-8 アプリコ 201

Tel: 06(4790)6200

Fax: 06(4790)6203

愛称：おふくろファンド
追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ



浪花おふくろより心をこめて

「いいファンド」って何だろう？...ずっと考え続けています。対戦相手（ベンチマーク）を決めそれに勝つこと？ 5つ星をもらうこと？...

そう、たしかにファンドは金融商品ですから、いい成果を出すことは「いいファンド」の大前提であることに間違いありません。ただし、それだけではお客さまにとって「いいファンド」であるとは限らないのです。いくら素晴らしいパフォーマンスをあげたファンドであっても、お客さまが基準価額の下落時に恐ろしくなって売ってしまうようでは、そのお客さまにとっては「いいファンド」になりえないからです。

元本保証のないファンドには、「信頼」や「安心」という言葉は似合わないかもしれません。しかし、おふくろファンドが長期保有して頂けるファンドに育っていかない限り、お客さまに財産作りはして頂けません。「信頼」や「安心」を積み重ねるのは容易ではありませんが、その道を選び、地道に歩む決意の浪花おふくろです



代表取締役社長 石津史子



私の尊敬する税理士のH先生から毎月カラーの素敵なイラスト入りで、日々感じたことをつづったはがきが送られてきます。とてもウイットがあり、H先生らしさにあふれた文章です。12月号が届きました。ううん納得！とおもわずうなずくことが書かれていましたのでご紹介させていただきます。

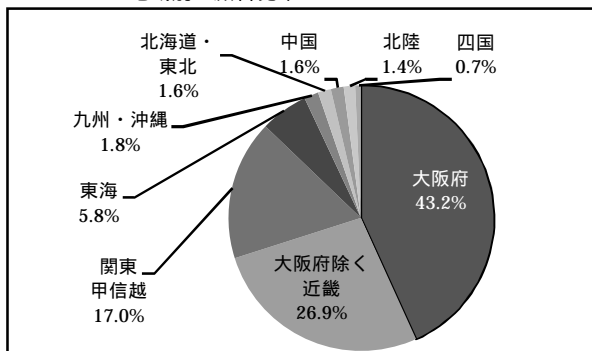
『人の話をきいて、「それは知っている」と受け入れません。感動も行動もしない、失敗も成功もなく何も生まれません。いつも評論家、傍観者です。知っているつもりで、サヨナラ。見るもの、聞くもの、いつも新鮮です。「来るもの拒まず」で受け入れて、行動、着手してみます。一生未熟者、知らないことばかりです。向き不向きより、前向きに生きて行きます。知らなかったことに、コンニチハ！』

傍観者にならず、まずは受け入れ、行動してみることの大切さを教えていただきました。投資にもこの発想は必要であると感じ、いくつになっても好奇心をもってわくわくしていきたいなあと思います。

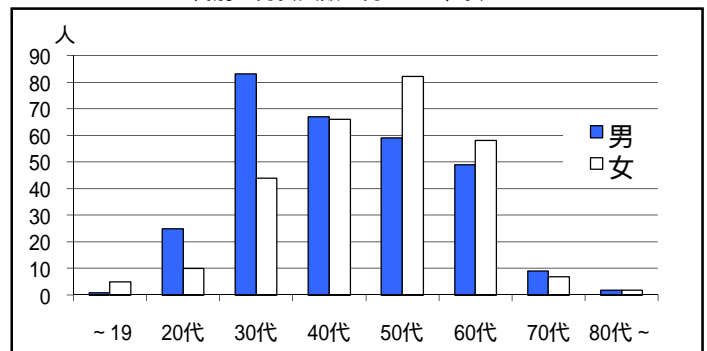
代表取締役副社長 中井朱美

【09.12.8現在】 総口座数 573 (内法人4) 定期定額契約数 363 (63.4%)

<地域別 顧客比率>



<世代別・男女人数：男51.8%、女48.2%>



このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書（交付目論見書）および約款・規程集、弊社ホームページ（<http://www.728ofukuro.co.jp>）をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

浪花おふくろ投信株式会社

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第242号
（社）投資信託協会会員

浪花おふくろファンド月次レポート

浪花おふくろ投信株式会社

〒540-0026 大阪市中央区内本町

1-1-8 アプリコ 201

Tel:06(4790)6200

Fax:06(4790)6203

愛称：おふくろファンド

追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ



NOAM スタッフの「胸にキュン！」

(NOAM...Naniwa Ofukuro Asset Management の略です)

早先生も走るという12月。

この1年余りの間には色々な事がありました。思い出すままにー。日米両国共に政権党の交替・新主脳の就任。G7の弱体化・新興国の浮上。リーマン・ショックからの世界的金融危機・世界同時株安。GM、クライスラーの破産法申請、ドル安・円高。豚インフルエンザの発生・世界的流行。温暖化の進行・異常気象(沙漠で洪水...?)一等々良い事なし。でも起きた事は仕方が無い。変化はチャンスと割り切った後は忘年会でキレイサッパリ...

さて来年は寅年。「虎は千里往って千里還る」と云われる勢いの盛んな動物。それにあやかって活気ある年になる事を期待して明るく新年を迎えましょう。皆様よいお年を。



高井 一彦

今年もあとわずかとなりました。

年末の大掃除をはじめ、何かとドタバタする時期がはじまりました。私は、年末の洗車は洗車機を使わず自分の手で洗います。車に乗るようになって20年になりますが、大掃除と同じように毎年の行事にしています。車はとても便利ですが、一歩間違えたとんでもない事故にもなりかねません。便利というリターンが身近すぎて事故というリスクを忘れがちです。今年もリターンだけを心得て無事故で過ごせたという感謝の気持ちを込め、これからの安全祈願もしながら、今年も洗車しようと思います。

久保田 裕樹



日本経済新聞(2009年12月7日朝刊11面)に、「学び続ける『最強企業』」としてアメリカのゼネラル・エレクトリック(GE)の記事が掲載されていました。記事によると、人材育成に年10億ドル(約900億円)の投資を行い、GEを支える次世代の人材を育成しています。

優れた企業の条件の一つに、能力のある経営者の存在が挙げられると思います。一時的に名経営者によって大きな利益をあげたとしても、経営者の交代で業績が不振に陥るようでは、優れた企業とはいえません。次世代をリードする人材を輩出できるかが経営者に問われています。GEの幹部育成研修には50年の歴史があり、イメルト会長はその仕事の30%以上を幹部育成にあてています。私は、人材育成の文化が根付いたGEに底力を感じます。

多くの優秀な人材の存在こそ、成長の源泉と言えるのかもしれませんが、GEのような巨額予算であることより、常に人材育成に力を入れる企業が、強さを発揮し続けるのではないのでしょうか。



井上 幹雄

集めているものが2つあります。



1つ目は「ご当地キティ」のストラップとボールペンです。国内旅行の度にお土産屋さんやSAで可愛いものを探し回り、現在のお気に入りには和歌山の梅干しキティ、名古屋のういろキティ、因幡の白兔キティが御三家として君臨しています。

2つ目はペットボトルのキャップです。キャップコレクターではありません。今まで気にせず捨てていたペットボトルのキャップを800個集めると、感染症(ポリオ)で亡くなる子ども1人の命が救えるワクチンになることを知りました。同じ800個ですが、もし燃焼処分をすると、約6.3kgもの二酸化炭素が発生するそうですが、寄付をすればワクチンができるのです。捨てていたものが誰かの役に立つのなら...と思い集めるようになりました。まだまだ800個にはほど遠いですが、続けていこうと思います。

増田 希望

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書(交付目論見書)および約款・規程集、弊社ホームページ(<http://www.728ofukuro.co.jp>)をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

浪花おふくろ投信株式会社

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第242号

(社)投資信託協会会員

5/6

このレポートについてのご意見・ご感想をお寄せください。

report@728ofukuro.co.jp

浪花おふくろファンド月次レポート

浪花おふくろ投信株式会社

〒540-0026 大阪市中央区内本町

1-1-8 アプリコ 201

Tel:06(4790)6200

Fax:06(4790)6203

愛称：おふくろファンド
追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ

業務管理部からの重要なお知らせ

平成20年度の税制改正により、平成22年1月から「特定口座（源泉徴収あり）」内において、配当所得と譲渡損失の損益通算ができるようになります。これに伴い「特定口座（源泉徴収あり）」にて、浪花おふくろファンド（以下当ファンド）の分配金をお受け取りになられた場合、その年の当ファンド解約時の譲渡損失と損益通算が可能となります。**特定口座ご利用のお客さまは、以下の表にて現在の状況とご意向をもとにお手続きの有無をご確認ください。**



ご利用中の 特定口座の種類	特定口座（源泉徴収あり）	特定口座（源泉徴収なし）
適用を受ける	お手続きは不要です。	お手続きが必要です。 当社までご連絡ください。
適用を受けない	お手続きが必要です。 当社までご連絡ください。	お手続きは不要です。

当ファンドの分配は、原則として毎決算時に行いますが、基準価額水準、市場動向等を勘案し、分配を行わないことがあります。また当ファンドは、分配金再投資専用ですので、分配金は税金を差し引いたのち自動的に再投資されます。

12月中旬から1月中旬の勉強会・セミナーのご案内

【お申込み・お問い合わせ】 電話 06-4790-6200 【参加費】無料

開催日時	開催場所	内 容（ ）内は担当者
12月13日(日) 10:15～11:45	難波市民学習センター 定員16名 JR難波駅OCAT4階 第3会議室	投資信託初心者向け 『ひよこ倶楽部 Part2』（石津&久保田徹郎） ～長期投資と投資信託/投資信託の種類/目論見書のみかた等～
12月16日(水) 18:30～20:30	大阪市中央公会堂 定員60名 大阪市北区中之島 展示室	なにわで咲かそう！長期投資の輪！！VOL.26 上方講談と長期投資のコラボセミナー 講談師 旭堂南海氏・日本コムジスト 代表取締役山本和史氏 & 弊社スタッフ

1月6日(水) 18:30～20:00	総合生涯学習センター 定員18名 大阪駅前第2ビル5階 第3会議室	めざそう！ハッピーリタイアメント！！（石津） ～ライフプラン・貯蓄から投資の流れはなぜ？・投資信託のしくみ等～
1月7日(木) 10:15～11:45	総合生涯学習センター 定員18名 大阪駅前第2ビル5階 第3会議室	投資信託初心者向け 『ひよこ倶楽部 Part3』（久保田徹郎） ファンド・マネージャーから学ぶ「投資の基礎」
1月12日(火) 10:15～11:45	難波市民学習センター 定員16名 JR難波駅OCAT4階 第1会議室	マネー力を身につけよう（中井） ～生活を見直し、貯めて増やす体質づくりを！～
1月13日(水) 10:15～11:45	大阪市中央公会堂 定員18名 大阪市北区中之島 第1会議室	投資信託初心者向け 『ひよこ倶楽部 Part3』（久保田徹郎） ファンド・マネージャーから学ぶ「投資の基礎」
1月16日(土) 13:30～16:30	大阪市中央公会堂 定員80名 大阪市北区中之島 大会議室	なにわで咲かそう！長期投資の輪！！vol.27 さわかみ投信 澤上篤人氏・朝日ライフセツトメント投信 鈴木彰氏 東京海上セツトメント投信 平山賢一氏・日本コムジスト 山本和史氏 & 弊社スタッフ
1月19日(火) 10:15～11:45	難波市民学習センター 定員16名 JR難波駅OCAT4階 第2会議室	マネー力を身につけよう（中井） ～生活を見直し、貯めて増やす体質づくりを！～

上記勉強会・セミナーでは、浪花おふくろ投信株式会社が設定・運用・販売を行う投資信託の勧誘を行うことがあります。



ひよこ倶楽部・ライフプランセミナーは、出前も行っております。お気軽にお問い合わせ下さい。

このレポートは、浪花おふくろファンドの運用状況、浪花おふくろ投信からのご案内等の情報提供を目的として浪花おふくろ投信が作成したものです。このレポートに記載されたグラフ、図表、数値、経済見通しその他のいかなる内容も作成日時点のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。浪花おふくろファンドにかかるリスク、コストについての詳細、お申込み方法等については投資信託説明書（交付目論見書）および約款・規程集、弊社ホームページ（<http://www.728ofukuro.co.jp>）をご覧ください。投資についてはご自身でご判断ください。

設定・運用・お申込みは

浪花おふくろ投信株式会社

Naniwa Ofukuro Asset Management Inc.

6/6

このレポートについてのご意見・ご感想をお寄せください。

☐ report@728ofukuro.co.jp

金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第242号
（社）投資信託協会会員